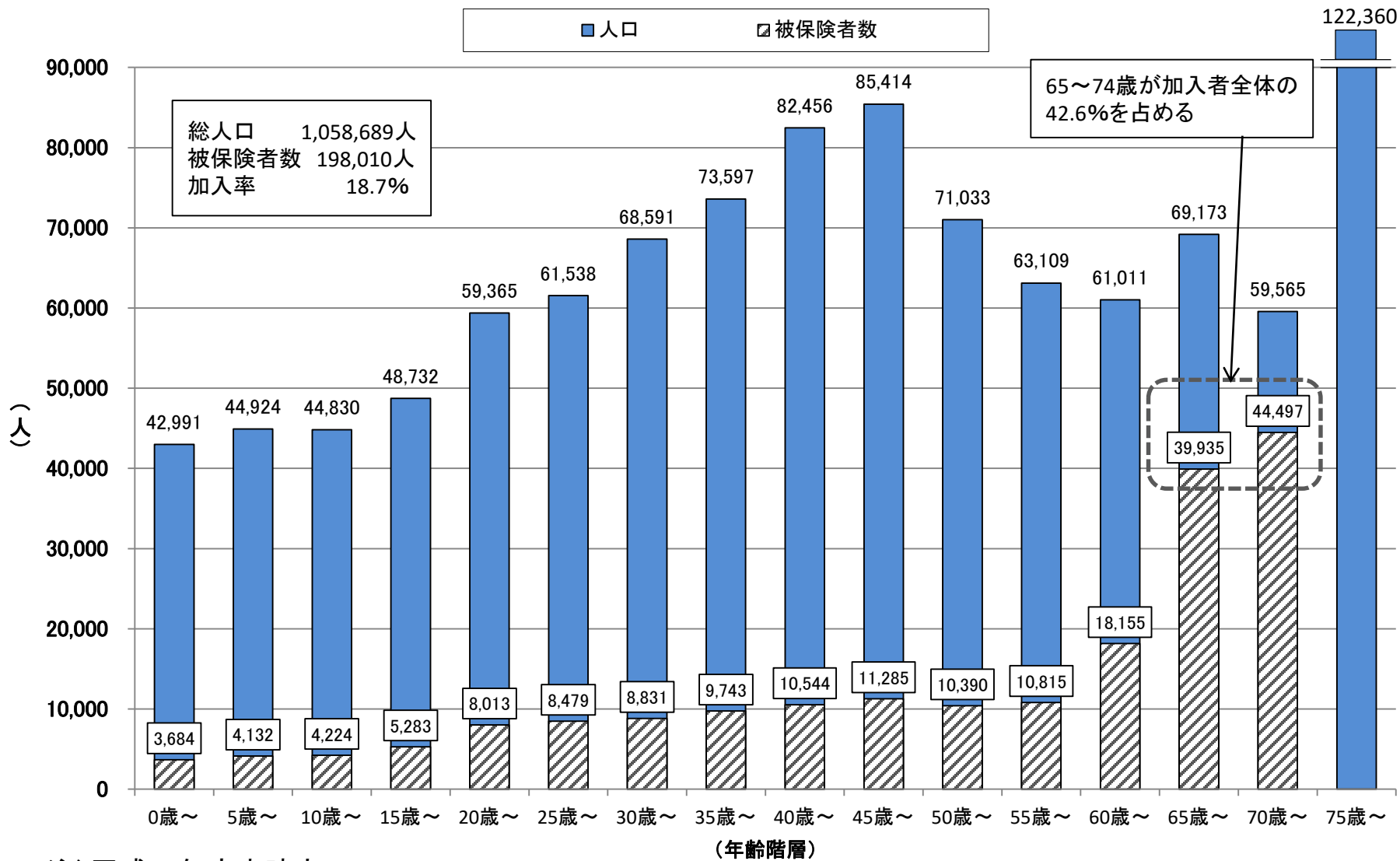


仙台市国民健康保険の概要について

1 国民健康保険の被保険者（年齢階層別人口及び被保険者数）

社会保険、各種共済組合の被保険者や、生活保護受給者などを除き、国民健康保険の被保険者となる。

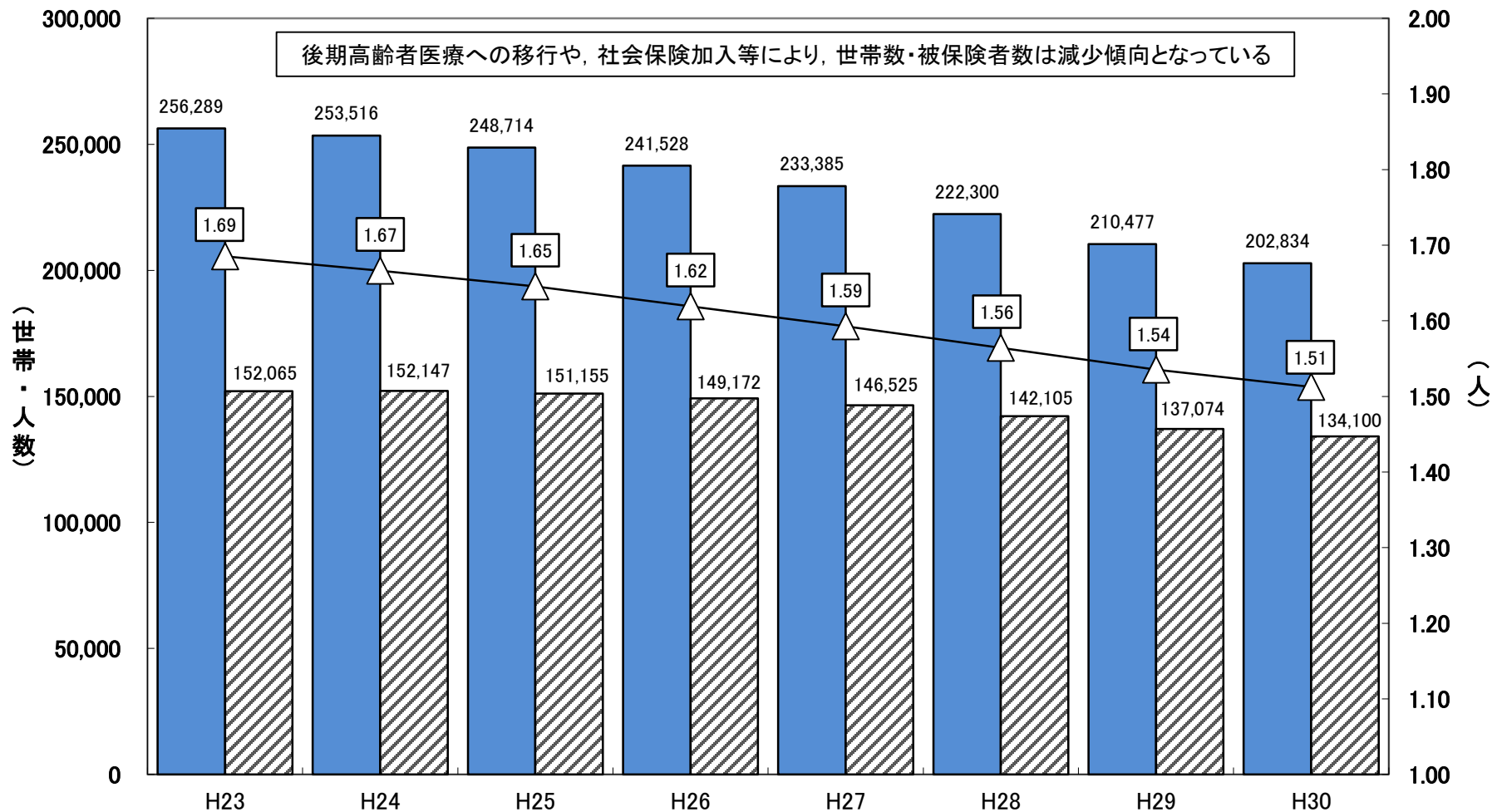
※75歳以上は、後期高齢者医療の被保険者となる。



注) 平成30年度末時点

2 世帯数・被保険者数の推移

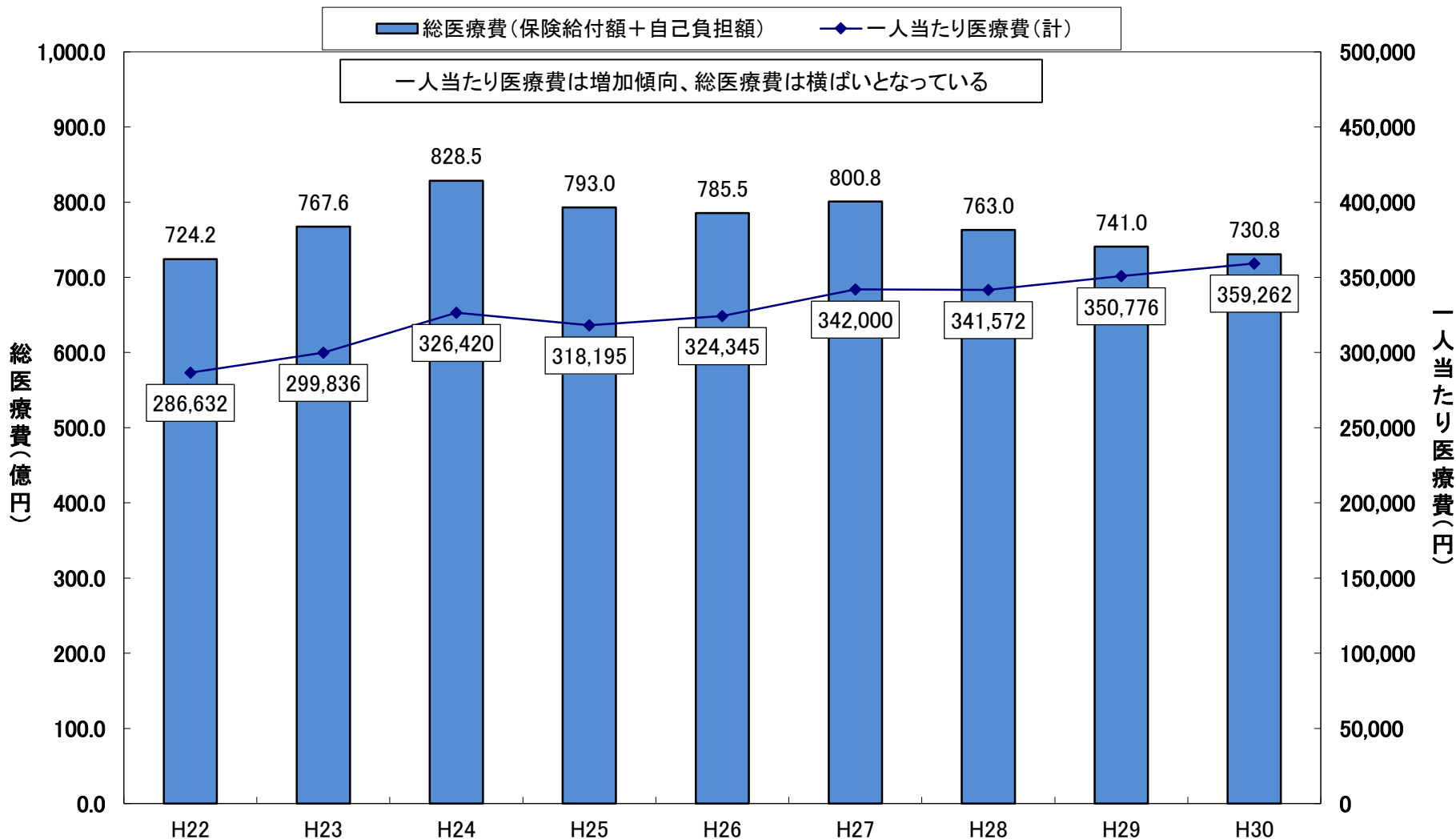
■ 被保険者数 ▨ 世帯数 —△— 1世帯当たり的人数



注1) 各年度とも4月～翌3月平均

注2) 一般被保険者＋退職被保険者

3 医療費の推移



注1) 総医療費は、各年度の実績。

注2) 1人当たりの医療費は、一般被保険者＋退職被保険者により算出。

4 国保財政の仕組み(イメージ)

○都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村ごとの国保事業費納付金の額の決定や、保険給付に必要な費用を、全額、市町村に対して支払う(保険給付費等交付金の交付)ことにより、国保財政の「入り」と「出」を管理する。

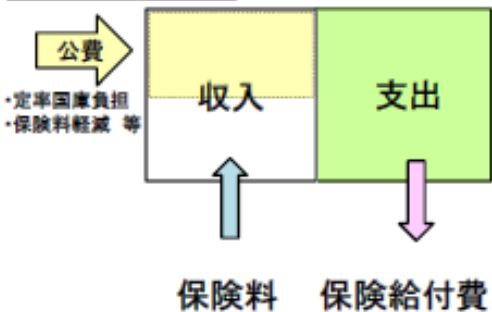
※ 都道府県にも国保特別会計を設置

○市町村は、都道府県が市町村毎に決定した納付金を都道府県に納付する。

※ 納付金の額は、市町村毎の医療費水準と所得水準を考慮

H29まで

市町村の
国保特別会計

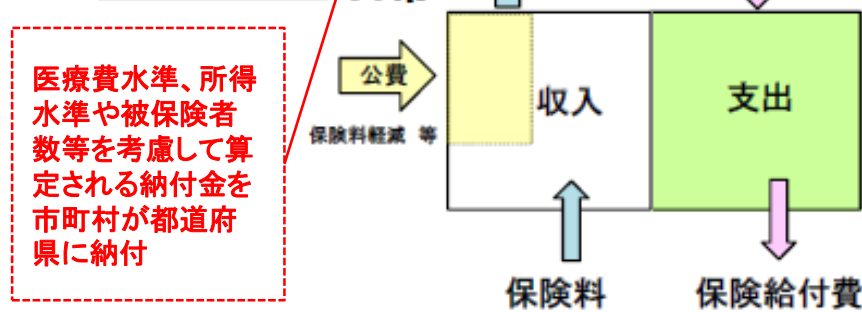


都道府県単位化後

都道府県の国保特別会計



市町村の
国保特別会計



- ① 保険給付に必要な費用を全額、市町村へ交付
- ② 災害等による保険料の減免額等が多額であることや、市町村における保険事業を支援するなど、市町村に特別な事情がある場合に、その事情を考慮して交付

令和元年度 国民健康保険事業特別会計予算

